

熱中症対策の様々な取組み(NO.1)



朝礼時に当日の熱中症情報(WBGT値、警戒レベル、休憩・給水回数)を全員に周知(3画面)



朝礼会場に熱中症対策情報を図を用いてわかりやすく掲示



新規入場者教育時に熱中症の具体的対策を写真付きでわかりやすく説明

熱中症対策と未熟者用防暑垂れについて

- 熱中症対策グッズ
 - 防暑タレ: 屋外で作業する場合必ず着用
 - クールタイ: 室内のみで作業する場合クールタイでも可
- 空調服の着装
 - 空調服: 過去に熱中症を発症した人は必ず着用してください
- 未熟者用防暑垂れ
 - 建築現場での経験年数3年未満の人は、ピンクの防暑垂れを着装(IVから支給)
 - 経験3年に達するまでは、1年を通じて着装
 - ※他の竹中の現場と共通ルールなので、大事に使ってください。
- ヘルメット内のタオル巻き
 - 緊急時にヘルメットが外れるため、タオル、手ぬぐい巻き禁止
 - 防臭インナー帽(タオル巻きの代用): 結び目の無いインナー帽タイプであれば着用可

熱中症対策ルール(防暑垂れ)の認識可能 → 皆で声を掛けて災害防止

熱中症対策ルールの説明資料

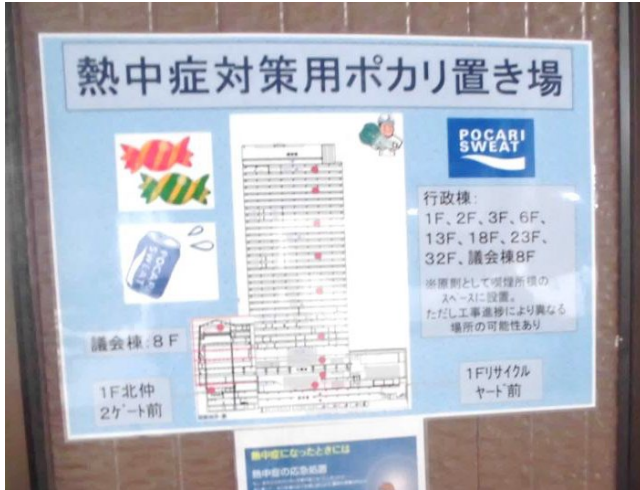


熱中症対策室(常時冷房)を1階ゲート入口に設置
畳+マット、経口補水液、冷却用保冷剤等を準備、
緊急時には救急車を横付けすることが可能



外部作業員用かぶり水(氷入り)を1階に設置
(防暑垂れは、濡らすと効果的である)

熱中症対策の様々な取組み(NO.2)



熱中症対策給水場を場内11か所に配置



スポーツドリンク、麦茶、熱中症対策飴を準備



作業エリアの近くに設置されているので、こまめな給水につながっている



上層階では冷蔵庫も併設し、緊急時経口保水液、冷却用保冷剤を常備



朝礼前に熱中症対策ゼリーを全員に配布し作業員への意識付けを行う



熱中症対策ゼリーを現場巡回時に配布、注意喚起を行う(特に屋外での作業者)